



消防団員の職務遂行に必要な人員、服装、機械の取り扱い等の点検を行い、災害に備えます。



特別点検

訓練



現場で適切な応急手当をするための講習を受けます。また、人だけではなく、文化財も守る訓練をしています。

火災が多くなる時期は通常より回数を増やし、夜間パトロールを行います。また、毎年8月に行われる防災訓練に消防団も参加し、啓発を行っています。

啓発



地域を守る

「地元消防団」たちの勇姿

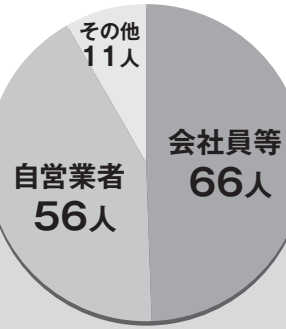
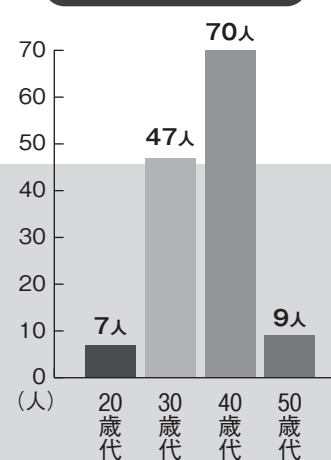
特集

地域を知る消防団員は
防災の大きな役割を担っている

消防団は、その地域に住んでいる人によって構成される市町村の消防機関です。有事の際に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動を行います。常備消防機関である消防団員などは全国に約16万人いますが、予測不能な災害に備え常に多くの人員を確保することや、道が分断されてしまった場合などの迅速な対応は困難です。災害発生場所へ瞬時に出勤し、消火活動を行える消防団は、地域防災の要として欠かせない存在となっています。

消防団の活動は、火を消すことだけではありません。火災現場での警察機関と連携しての交通整理や、市民の安全な場所への誘導、鎮火後の見回り等多岐にわたります。また、平常時は夜間広報や訓練を行っており、「自分たちのまちは自分たちで守る」精神で日夜奮闘しています。

分団員の年齢層



分団員の職業

※平成27年4月1日現在

年間スケジュール

- 4月 新任消防団員訓練
- 5月 普通救命講習 写真
- 6月 土砂災害統一訓練
- 7月 第1回総合訓練
- 8月 北本市防災訓練 写真
- 9月 幹部・団員研修
- 10月 第2回総合訓練
- 11月 特別点検予習
招集訓練および特別点検 写真
秋の火災予防運動
- 12月 団員基礎教育研修
- 1月 文化財防火デー 写真
合同消防訓練
- 2月 消防学校研修
- 3月 春の火災予防運動





こばやし しんや
小林 真哉さん
第4分団 団員
[入団2年目]

市内の飲食店で仕事をされています。



なる い そう いち
成井 聡一さん
第4分団 団員
[入団2年目]

公共団体の事務の仕事がされています。



いの みつ さだ
井野 亨貞さん
第4分団 分団長
[入団13年目]

自動車の各装置の点検や交換などを行う自動車整備の仕事がされています。

Interview 私たちの 身近なヒーロー。

火災が起きたときにはすぐに駆けつけ、現場の交通整理、避難誘導、放水などの消火活動を行う消防団。日ごろから訓練を重ね、夜間のパトロールを行い、防災に努めています。日々地域のために奔走する、身近なヒーローの素顔に迫ります！



— 成井さんと小林さんは入団2年目ですが、きっかけは？
成井 職場の先輩が消防団員で、その先輩の紹介で分団長が職場まで来てくださり、入団しました。
小林 話を聞くだけと思って行った地区の集会で、入ることになりました。予想外でしたね…。
— 実際に入ってみてどうですか？
成井 父も消防団に入っていて、火事があるとすぐいなくなっていたので、何があっても行かなきゃよかったけど、地域の年の違う人との交流がとて楽しかった。
職業もみんな様々だし、「消防団」は市外にも必ずあるから、つながりもどんどん広まっていくし。
— 印象に残っていることは？
成井 初めて放水までいった現場での消防署員、消防団員の方々の雰囲気独特でした。建物火災で、中に人がまだいるかもしれないと分かってから、場の空気が変わったのが印象的でした。
井野 余程の火災でなければ、交通整理が主な仕事だからね。私も入団1年目で家が崩壊するくらいの火災があって、今でも覚えている。あと、火災が朝2時から5時に3日間続いたときはキツかった。通常どおり仕事はあるからね。
— 昼夜休日問わずの出動は大変だと思えますが、続けられるのは？
井野 楽しい人間関係があるから、続けられるんじゃない？ 人間関係がだめじゃ、続かないよね。分団長として、どれだけ居心地をよくしてあげられるかが重要だと思う。
小林 井野さんと同じで、訓練を終えた後の打ち上げとか、そういう

楽しいことにどんどん参加して、団員の間だと親睦を深めて。苦楽を共にする仲間がいるから、大変なことも積極的に頑張っているんじゃないかと。
井野 入団当初は長く続ける気がなかった人も、一回みんなで懇親会をしたら、「楽しいのでずっと残ります」って。何でもそうだけど、そこが見えないと続かないよね。
— メッセージをお願いします。
小林 消防団はお父さんだったらお子さんに、また、友達や恋人にかっこいいところを見せるチャンスです。消火活動って、真面目なことじゃないですか。真面目なところを見せるのは、人間としてかっこいいと思います。
経験を積み、早く団員・地域の皆さんに期待されるような存在になりたいです！
成井 入団したら、持っていたイメージ、ほぼ100%覆りますよ。年齢関係なく、一緒にまちを守って、楽しくやっています。
これからも安全なまちを保てるよう、頑張っていきますので、ご協力をお願いします！



毎年11月に行われる消防団の特別点検。昨年はあいにくの雨で屋外での訓練はありませんでしたが、屋内で服装点検等が行われました。二人の目線の先には、表彰を受ける井野分団長の姿が。

3人の凛々しい姿【消防団特別点検】

6分団 勢揃い！

消防署員の方たちや
地域の方たち、
そして各分団同士も
今まで以上に結束力を深め、
まちの安全を守ります！



6分団の分団長から

メッセージを

いただきました



第1分団

私たち第1分団は、平均年齢41歳、総勢20名の団体です。適度な規律を保ちながら、「仲良く・楽しく・居心地の良い」分団で、現在、団員を募集しています。ぜひ私たちの仲間として一緒に地域のために貢献してみませんか。入団を希望する方は、消防団事務局までお願いします。

第1分団長 渡辺 義之

第2分団

私たちは、市の中心で高崎線の東西を管轄区域としています。そのため、火災が発生すると大規模にもなりかねない地域でもあります。私たちは、消火技能の訓練はもとより、夜間巡回警備および防火広報活動に重点を置くことにより、地域住民の方の防火意識の啓発にも心掛けています。私たちのまちは、私たちが守るという思いでみんな仲良く楽しく頑張っています。

第2分団長 横山 信

第3分団

第3分団は、地域自治会のご協力のもと現在22名で活動しています。

団員は皆、情熱に満ちた仲間たちであり、定期的に放水訓練を実施し、かつ夜間巡回警備を通じて地域防災の充実強化を図っています。今後とも、全力で郷土を守る精神で取り組んでまいります。

第3分団長 窪田 敏弘

第4分団

私たちは、年齢の差・職業を越えて地域の役に立てるよう、火災・災害等が起きた時には円滑に対処するため、皆が一体となって訓練を行っています。

また、入団年数の上下はありますが、消防団は楽しいところと思えるように、団員が楽しく活動できる分団を目指しています。

第4分団長 井野 亨貞

第5分団

日頃は、消防団の活動にご協力をいただきありがとうございます。

第5分団では、「人が集まるからできること」をコンセプトとし、つながりを重視した活動を行っています。訓練はもとより、スキー、バーベキュー、ゴルフなど団員同士のつながりを深める多彩な行事もあります。この機会に、一緒に活動してみませんか。

第5分団長 新井 宏和

第6分団

私たち第6分団は、消防後援会(地区長様)より推薦をいただき、団員として地域の消防活動をしています。活動内容は、火の用心の広報活動、消防車輛の基本操作など、地域の皆様のお役に立てるよう活動しています。親睦を目的とした、バーベキュー・北本駅伝大会参加などのレクリエーションも行っています。

ぜひ私たちと一緒に、活動してみませんか？

第6分団長 新井 大二

消防団についてもっと知りたい！
入ってみたい！と思った人は、

くらし安全課 自治・コミュニティ・
消防防災担当へ！

一緒に、まちの
ヒーローに
なりたい！



☎594-5523

次号の特集は「市民ワークショップを実施しました」を予定しています。